

秋田市教育委員会
会 議 録

令和3年6月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和3年6月定例会会議録

1 日 時 令和3年6月25日(金曜日)
午後3時30分～午後4時40分

2 場 所 5-A会議室

3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
学事課長
学校教育課長
文化振興課長
スポーツ振興課長
教育研究所長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
中央図書館明德館事務長
総務課参事
中央図書館明德館参事
総務課長補佐
総務課副参事
教職員室主席主査
総務課主席主査
総務課主査
総務課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第9号 秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件

【教育長等の報告】

- (1) 第2次秋田市文化振興ビジョンについて
- (2) 第4次秋田市スポーツ振興マスタープランについて
- (3) 令和3年6月市議会定例会の審議状況について
- (4) フッ化物洗口事業実施における検証結果の概要について
- (5) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について
- (6) 中央図書館明德館の臨時休館について

6 議 事 午後3時30分開会

【令和3年5月定例会会議録の承認】

令和3年5月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第9号 秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件

教育長 議案第9号「秋田市文化財保護審議会委員の委嘱に関する件」
について、事務局から説明願う。

文化振興課長 (資料に基づき説明)

委員 各分野から様々な特色ある委員が選ばれている印象である。
再任の方で、長く勤めている方はどのくらいの期間か。

文化振興課長 再任の委員で在任期間が最も長いのが、鎌田委員の14期28
年である。その次が、7期で小笠原委員と半田委員の2名であり、
金委員と澤田委員は6期、池田委員が4期、蒔田委員が3期であ
る。

委員 長期間、勤めている方もおられるが、専門性が重要であるので、
長期になる傾向にあるのかなと感じた。新任の3人は、所属団体

への推薦依頼をしているのか、又は直接お願いしているのか。

文化振興課長 団体への推薦依頼はしておらず、専門性を考慮して、直接お願いしている状況である。

委員 仏像や史跡などの分野は、狭い分野であり、候補者も多くいるわけではないため、直接お願いする方法を採っているものと感じた。

教育長 新任の井上委員の仏像という専門分野についてだが、他の分野に比べて焦点化していると感じるが、前任者も同じ専門分野であったのか。

文化振興課長 退任した委員は、仏像・民俗という専門分野で、仏像を含む民俗的な文化財の専門ということでお願いしていた。井上委員は、秋田公立美術大学の教授であり、授業の科目や大学の専門でいうと、仏像だけではなく、広く東洋美術、仏教美術などに造詣が深い方である。

※ 議案第9号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 第2次秋田市文化振興ビジョンについて

教育長 報告(1)「第2次秋田市文化振興ビジョンについて」、事務局から説明願う。

文化振興課長 (資料に基づき説明)

委員 新しいビジョンを策定するに当たり、市民や関係団体等の意見や考えは、どの程度反映されるのか。

文化振興課長 総合計画において、既に実施している意識調査をベースにして素案を作成していく。また、昨年度行った文化団体からの個別ヒアリングや文化イベントに参加した市民アンケート調査の結果なども参考にする。素案や原案を作成するに当たり、パブリックコメントや市民アンケート調査など、意見をいただきながら修正を加えて作成していく。

委員 現行のビジョンと新たなものとは、今般のコロナの影響や、デジタルトランスフォーメーション、テレワーク等が進んでいる中、発想そのものが異なってきていると思われるため、現行のアナログとデジタルの融合が大切であると考え。その上で、市民の意見が非常に重要となってくるため、市民の意識との乖離がないように進めていただきたい。

文化振興課長 文化創造館のオープン、そして、あきた芸術劇場の開館を控える中、例年に比べ市民との意見交換の機会が多い。市民の意見を十分取り入れながら検討して策定に当たりたい。

委員 現行のビジョンも見たが、今回は文化の振興の主役は市民であるという理念が出された新しい計画の構成になっていると感じた。文化創造館やあきた芸術劇場など、新たに文化に関わるエリアができ、また、文化活動を行っている若者も多く、市民サービスセンター等での生涯学習としての文化活動等も盛んになってきていると感じる。そうした中、市民レベルの文化活動に役立つ内容に拡充する、とあったため、文化活動ができる施設や場所の紹介等も役立つものと考え。

文化振興課長 市民に文化活動を行う場を用意することも、行政の役割だと考えている。従来の美術館、博物館だけではなく、市民サービスセンター等も文化活動の場となっていることや、その紹介方法についてもこれまでのテキスト型だけではなく、ITなどを使った方法も検討していきたい。

教育長 新たなビジョンを作るに当たっては、現行ビジョンにおける取り組みの成果や評価等を踏まえ、作成していくことになると思うが、現行ビジョンの成果や課題はどのように捉えているか。

文化振興課長 現行ビジョンは観光文化スポーツ部が新設された後に作成されたもので、観光や文化、スポーツを融合的に捉えて市の発展に寄与するという考えがある中、現行ビジョンにおいても、まちづくりや教育との連携等の面で一定の成果があったものと考えており、新ビジョンではさらに発展させていきたい。課題としては、文化創造館やあきた芸術劇場の整備が進んでいる中、これら文化のベースになる施設等をどのように活用していくかということ、そしてもう一つの課題としては、文化の担い手不足である。新ビジョンではこれらの課題の対応方針を出していきたい。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 第4次秋田市スポーツ振興マスタープランについて

教育長 報告(2)「第4次秋田市スポーツ振興マスタープランについて」、事務局から説明願う。

スポーツ振興課長 (資料に基づき説明)

委員 現行プランの市民アンケートでは、アンケート対象者の構成が表記されていたが、今回のアンケート対象者の構成はどうか。

スポーツ振興課長 令和2年9月1日現在、20歳以上の男女3,000名を対象とした。20～24歳が6.8%、25～29歳が6.7%、30～34歳が7.2%、35～39歳が6.9%、40～44歳が9%、45～49歳が9.9%、50～54歳が10.6%、55～59歳が9.9%、60～64歳が11.8%、65～69歳が10.4%、70歳以上が10.7%となっており、それぞれの年代からバランス良くアンケートをいただいた。

委員 あまりスポーツをしない年齢層からもバランス良く意見聴取できており、良い構成だと思う。

教育長 当プランを策定する上で、秋田市、秋田県の課題である少子高齢化に関して何か考えはあるか。

スポーツ振興課長 世代を超えた交流ができる事業や、高齢者なども気軽にスポーツに触れることができる事業など、様々な世代に対応した事業をしていきたい。

教育長 本格的なスポーツという形にならなくても、体を動かして健康寿命を延ばすということもスポーツの良さの一つだと思う。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

(3) 令和3年6月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(3)「令和3年6月市議会定例会の審議状況について」、事務局から説明願う。

総務課長 6月3日に開会し、29日までの期間で開会予定の6月市議会定例会の審議状況について報告する。

はじめに、補正予算案についてである。6月21日に行われた予算決算委員会教育産業分科会において審議された一般会計補正予算案については、小中学校デジタル教科書整備事業について、国の実証事業の対象校以外の学校では、どのような調査を行うのかといった質疑があり、国の調査内容を把握した上で、本市でも独自の調査を検討していく旨を回答した。

次に、学校給食費会計補正予算案については、学校給食費管理システム更新・運用経費について、現行のシステムから改善される点は何かといった質疑があり、サーバーの容量を増やすほか、督促状等の発送時に使用する確認リストなど、業務上必要な帳票をシステムから直接出力することができるよう改善される見込みである旨を回答した。

同日開催された教育産業委員会においては、「秋田市立城南中学校特別教室棟大規模改造建築工事および屋体棟屋上防水改修工事請負契約を締結する件」についての議案が審議された。

また、陳情として提出された「教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について」は、不採択となっている。

これらの補正予算案、契約案件等の議案については、29日の本会議において、議決される予定となっている。

その他として、「繰越の報告について」「第4次秋田市教育ビジョンの策定について」「学校の防球ネット等の緊急点検の結果について」「フッ化物洗口事業実施における検証結果の概要について」「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」「令和2年度新成人のつどいの開催について」の6件を、教育産業委員会で報告している。報告は以上である。

※ 報告(3)については、以上のとおり終了した。

(4) フッ化物洗口事業実施における検証結果の概要について

教育長 報告(4)「フッ化物洗口事業実施における検証結果の概要について」、事務局から説明願う。

学事課長 (資料に基づき説明)

委員 このデータから見ても効果的だと感じた。継続していくほど効果的だということで、是非今後も事業を継続してほしい。

学事課長 歯科医師会からも継続していくことや、永久歯に生え変わる時期に行うことは、虫歯予防に非常に効果的だと言われている。今後とも事業を続けていきたい。

委員 確認だが、全ての学校が参加しているのか。

学事課長 学校単位では全ての学校が参加しているが、家庭の判断で参加していない方もいる。

委員 この事業の導入当初は、様々な意見があったと聞いているが、これだけの実績やエビデンスがあれば、理解を深めるため、事あるごとに保護者への説明を増やして行って欲しい。

学事課長 家庭へのアンケートでは、参加しない理由についても調査しており、味が苦手、というのが参加しない主な理由であった。また、学校で受ける前に既に歯科医院等で塗布しており学校では受けない、という方もいた。

委員 参加することに否定的というより、理解した上で何かしら理由があり、受けない方もいるということであれば安心した。

教育長 本事業の家庭への周知はどのように行っているか。

学事課長 小学校に入学する児童がいる家庭に対し説明会を行っている。事業への申込みも毎年行っており、今年は申込みしない、ということが出来ることも説明している。

教育次長 補足だか、保護者への説明会では、我々や教職員だけではなく、専門家である学校歯科医や歯科衛生士からも映像を交えながらフッ化物の効果などについて説明してもらっている。

※ 報告(4)については、以上のとおり終了した。

(5) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(5)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料を用いて説明)

※ 報告(5)については、以上のとおり終了した。

(6) 中央図書館明德館の臨時休館について

教育長 報告(6)「中央図書館明德館の臨時休館について」、事務局から説明願う。

中央図書館明德館事務長 (資料に基づき説明)

委員 休館期間中は、どのくらいの人がサービスを受けられなくなるのか。

中央図書館明德館事務長 最近の来館者数だが、1日当たり約700人であり、そのうち本の貸出しは、約500人となっている。

教育長 工期の関係上、小中学生の夏休み期間と重なってしまった。子ども達にとっては残念な形となってしまった。

委員 自由研究チャレンジコーナーや調べものカウンター設置の前倒し等を検討していただいているほか、各学校の学校司書への相談、他図書館や分館等を上手く活用する方法などもある。施設の安全のための工事であるため、ある程度仕方ないと理解している。

教育長 土崎図書館や新屋図書館でも、自由研究チャレンジコーナーや調べものカウンター等は設置するのか。

中央図書館明德館参事 夏休みの自由研究等で必要な展示を行う予定である。

教育長 是非その旨を周知していただいて、普段明德館を利用されている方は、土崎図書館や新屋図書館に行くという方法もあることを伝えるようにしてほしい。

委員 今後もこのような工事がある際は、できる限り夏休み期間等に

重ならないように準備しておいて欲しい

中央図書館明徳館事務長 今年度、明徳館では防火シャッターと電気の引込みの関係の工事があるが、これらは11月の特別整理期間に工事を行うよう調整を進めている。

※ 報告(6)については、以上のとおり終了した。

【その他、事務局から】

総務課長 令和2年度教育委員会事務の点検・評価について、前回5月定例会でもご説明したとおり、事務局の報告書の案を、7月上旬に委員の皆様にお届けすることとしている。

委員の皆様には、事務局案を確認のうえ、意見をいただきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

【その他、委員から】

委員 新成人のつどいについてだが、県外から参加する者は、健康観察のため、式の2週間前から秋田にいる必要があると先日の市議会で説明があったが、働いている者にとっては少し困難かなと感じた。状況によると思うが、令和3年度の新成人のつどいについても同様とするのか。

生涯学習室長 令和2年度の成人式については、現状を考えると、2週間の健康観察はコロナの感染拡大を防ぐ有効な方法だと考えている。令和3年度の新成人のつどいについても、その時の状況を見て対応したい。

教育長 令和3年度の新成人のつどいについては、これから64歳以下のワクチン接種が進んでいくということもあるため、これらの状況を踏まえながら改めて検討する必要がある。

委員 例えばワクチンパスポートやPCR検査で陰性になった証明などがあれば、2週間の制限を課されない等、柔軟な対応も検討して欲しい。

生涯学習室長 委員の提案なども検討しながら、適切な健康観察の期間等につ

いて考えていきたい。

【今後の日程についての報告】

総務課長補佐 7月定例会の日程についてお知らせする。7月定例会は7月29日（木曜日）午後3時を予定している。

教育長 7月定例会は、7月29日（木曜日）午後3時から開催予定とのことである。委員の皆様、日程調整をよろしく願います。

午後4時40分閉会